

柏西ロータリークラブ

創立：1975年11月 7日
承認：1975年11月24日

四つのテスト

1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるか？



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

第1736回 地区大会(2011.11.5)

会長：安川 武年 幹事：松本 ユミ

■柏西ロータリークラブURL:<http://kashiwa-nishi-rc.com/>

■第2790地区ロータリークラブURL:<http://www.rid2790.jp/2011/>

地区大会出席報告

2011.11.5～6

幹事 松本ユミ

11月5日（かずさホールアカデミアホール、オークラアカデミアパークホテル）、6日（かずさホールアカデミアホール）の2日間出席しました。

本会議1目はRI会長代理の入場に始まり、午後1時点鐘、ガバナー挨拶、地区収支報告、会計監査報告があり、大会決議を採択、各地区委員会報告、表彰並びに感謝状贈呈（クラブ）、休憩の後2005-2006年度R I 理事、R I 会長代理 重田政信氏による地区指導者育成セミナーがありました。テーマは「ロータリーの進化について」でした。日本の会員数は右肩下がりに減っている現在（1996年129,873人⇒2011年88,408人）だからこそ、ロータリーの生き残りの進化を辿ってきた歴史を聞いて感慨深いものがありました。ポール・ハリスの寂しさから始まったロータリー・クラブについて、現在のロータリー・クラブの土台を築いたドナルド・カーター氏、アーサー・F・シェルドン氏、ハーバート・テラー氏についての紹介および社会的背景の説明に改めて、100年以上続いている組織の凄さと、不況・戦争・異なる宗教をも包含した上でのロータリーの綱領を目的とするその主張に敬服の念を抱いた次第です。午後5時点鐘、終了しました。

午後6時からRI会長代理（重田政信氏）ご夫妻歓迎晩餐会が開催されました。おいしいお酒と

お料理、そして何よりも素晴らしかったのは、東邦音楽大学ジャズ・オーケストラでした。迫力があり聞き入ってしまいました。

本会議2日目は、専用バスで到着した13名の会員と共に総勢17名の参加（米山奨学生のマハルジャン含む）でした。9時30分点鐘、国歌斉唱、ロータリーソング唱和、物故会員の追悼（神林聖光本元会員もいました）、地区現況説明、RI会長代理によるRI会長メッセージ・現況報告、大会決議報告、新世代部門の紹介、次年度地区大会ホストクラブ松戸東RC小野会長挨拶等があり、午前の部が終わりました。

昼食の後、木更津第1小学校の生徒による『ためきばやし』の踊りの後、午後1時より藤原正彦氏による『日本のこれから』をテーマに記念講演がありました。今だからこそ日本の歴史を検証し、古代から育まれてきた日本固有の文明のすばらしさを再確認し誇りと自身を取り戻そうというものでした。肯くところが多くあり勉強になりました。詳細について興味のある方は、藤原正彦著『日本人の誇り』をぜひ読んでください。（私は会場でサイン入りのものを購入）講演終了後当クラブは午後3時30分の点鐘を待たずに会場を後に、海ほたるPAを経由して帰路につきました。この日はあいにくの小雨交じりの曇り空でしたが心晴れやかに地区大会に参加することができました。柏に到着後、午後5時過ぎに「麗宮飯店」にて任意のお疲れさまの食事をし、散会となりました。



メイン会場へ向かう階段にて



海ほたるにて

例会日／金曜日 12:30～13:30

例会場／ザ・クレストホテル柏

〒277-0842 柏市末広町14-1

TEL.04-7146-1111 FAX.04-7146-2100

事務所／〒277-0011 柏市東上町7-18

柏商工会議所会館 505

TEL.04-7162-2323 FAX.04-7166-8282

E-mail:kashiwanishi@io.ocn.ne.jp





国際ロータリー第2790地区 2011-12年度地区大会 第1日目プログラム



2011年11月5日(土)

会場 かずさアカデミアホール

晩餐会 オークラアカデミアパークホテル

1006

【 各種委員会 】

11:00	資格審査委員会	委員長	織田 吉郎
	選挙管理委員会	委員長	中村 博巨
	決議委員会	委員長	崎山 征雄

【 第1日目 本会議 】

12:30	登録開始		
12:58	R I 会長代理ご入場	R I 会長代理	重田 政信
13:00	点 鐘	ガバナー	山田 修平
	開会の言葉	ホストクラブ会長	内田 稔
	R I 会長代理紹介	ガバナー	山田 修平
	来賓紹介	ガバナー	山田 修平
13:15	ガバナー挨拶	ガバナー	山田 修平
13:40	10-11地区収支報告	直前会計幹事	小田島 国博
	10-11会計監査報告	直前監査委員長	森島 泰長
13:55	各種委員会報告		
	資格審査委員会	資格審査委員長	織田 吉郎
	選挙管理委員会	選挙管理委員長	中村 博巨
	決議委員会	決議委員長	崎山 征雄
	大会決議採択	ガバナー	山田 修平
14:15	地区委員会報告		地区委員長
14:55	表彰並びに感謝状贈呈(クラブ)	ガバナー	山田 修平
15:25	休 息		
15:40	地区指導者育成セミナー		
	講師紹介	ガバナー	山田 修平
	演題 「ロータリーの進化について」		
	講師 第2840地区パスト・ガバナー		重田 政信
17:10	お礼の言葉	ガバナー	山田 修平
17:15	閉会の言葉	地区大会副委員長	前田 三郎
17:18	点 鐘	ガバナー	山田 修平

【 R I 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 】

18:00	R I 会長代理ご夫妻ご入場	R I 会長代理	重田 政信
18:05	開会の言葉	地区幹事長	渡部 和夫
	ガバナー挨拶	ガバナー	山田 修平
	R I 会長代理挨拶	R I 会長代理	重田 政信
18:20	乾 杯	地区大会委員長	真板 益夫
	懇親の宴		
20:30	閉会の言葉	木更津RC会長	平野 弘和

(敬称略)



国際ロータリー第2790地区 2011-12年度地区大会 第2日目プログラム



2011年11月6日(日)
会 場 かずさアカデミアホール

1006

【 第2日目 本会議 】

9:00	登録開始		
9:28	R I 会長代理ご入場	R I 会長代理	重田 政信
9:30	点鐘	ガバナー	山田 修平
	国歌斉唱	ソングリーダー	榎本 守男
	ロータリーソング唱和		
9:40	開会の言葉	地区大会委員長	真板 益夫
9:43	物故会員追悼	ガバナー	山田 修平
9:50	ご紹介	ガバナー	山田 修平
10:10	歓迎の言葉	ホストクラブ会長	内田 稔
10:15	ガバナー挨拶・地区現況説明	ガバナー	山田 修平
10:30	R I 会長代理ご紹介	ガバナー	山田 修平
10:35	R I 会長メッセージ・現況報告	R I 会長代理	重田 政信
10:45	大会決議採択報告	決議委員長	崎山 征雄
10:50	来賓祝辞	千葉県知事	森田 健作
		木更津市長	水越 勇雄
11:05	祝電披露		
	表彰(個人)		
11:15	新世代部門紹介	新世代奉仕委員会	津留 起夫
11:30	次年度地区大会ホストクラブ会長挨拶	松戸東RC会長	小野塚 雄
11:40	諸事お知らせ		
	移動・食事		
12:30	アトラクション たぬきばやし	木更津市立木更津第一小学校	
13:00	講師紹介	ガバナー	山田 修平
	記念講演 『日本のこれから』	お茶の水女子大学名誉教授	藤原 正彦
14:30	お礼の言葉	ガバナー	山田 修平
14:40	新世代発表	新世代奉仕委員会	津留 起夫
14:50	R I 会長代理に記念品贈呈	ガバナー	山田 修平
15:00	直前ガバナーに記念品贈呈	ガバナー	山田 修平
	ガバナーIL外・ガバナーミニ紹介	ガバナー	山田 修平
	ガバナーエレクト挨拶	ガバナー・エレクト	得居 仁
	ガバナーノミニ挨拶	ガバナー・ノミニ	関口 徳雄
15:10	大会を顧みて	R I 会長代理	重田 政信
15:20	ガバナー謝辞	ガバナー	山田 修平
	閉会の言葉	地区大会実行委員長	大森 裕資
15:30	点 鐘	ガバナー	山田 修平

【 大 懇 親 会 】

15:45	開会の言葉	君津RC会長	吉野 和弘
	ガバナー挨拶	ガバナー	山田 修平
	乾 杯	研修リーダー	崎山 征雄
16:45	閉会の言葉	袖ヶ浦RC会長	鈴木 勝江

(敬称略)

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道徳の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語りあって、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれ、国境を越えて、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数33,974、会員総数1,213,448人（2011年2月28日RI公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々まで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェリスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財産への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,300会員数90,097人（2011年3月末現在）となっています。

ロータリー綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹育成することにある。

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること。
- 第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること。あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること。そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること。
- 第3 ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること。
- 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

ロータリアンの職業宣言

事業または専門職務に携わるロータリアンとして、私には以下のごとく行動することが求められている。

1. 職業は奉仕の一つの機会であると考えること。
2. 職業は倫理的規範、国の法律、地域社会の道徳規準に対し、名実ともに忠実であること。
3. 職業の品質を保ち、自ら選んだ職業において、最高度の倫理基準を推進するために全力を尽くすこと。
4. 雇主、従業員、同僚、同業者、顧客、公衆、その他事業または専門職務上関係を持つすべての人々に対し、公正であること。
5. 社会に役立つすべての仕事に対し、それに伴う名誉を認め、敬意を表すること。
6. 自己の業務上の才能を捧げて、青少年に機会を開き、他社の特別なニーズに応え、地域社会の生活の質を高めること。
7. 広告に際して、また自己の事業または専門職務について人々に伝える際には、誠意を貫くこと。
8. 事業または専門職務上の関係において、普通には得られない便宜ないし特典を、同僚ロータリアンに求めたり、与えたりしないこと。

（※邦訳が改訂されました）

